

国際ロータリー第2580地区 (東京・沖縄)

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1638

2005—06年度 国際ロータリーテーマ 「超我の奉仕」 RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

国際ロータリー 第2580地区



東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

2005-06年度ガバナー 古宮 誠

「協調性あるクラブ活動を」

SERVICE Above Self

第34代クラブ会長 後藤 正次

11月はロータリー財団月間です。

本日の卓話
全員クラブ協議会

第1639回
例会
2005. 11. 2

次回例会案内【11月11日(金)】
FRC合同例会

第1638回例会報告 (2005年10月26日)

司会 清水 高彦 SAA委員

点 鐘

(後藤 正次 会長)

会務報告

(後藤 正次 会長)

○なし

斉 唱

我等の生業 (ソングリーダー 峯岸 一郎 会員)

幹事報告

(原田 友義 幹事)

○なし

来客紹介

(なし)

委員会報告

○プログラム委員会 (石井 賢司 委員長)

本日18:00「五色」にてプログラム委員会の炉辺会合を開催致しますので、よろしくお願い致します。

出席報告

(鳥海 真一 出席委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	25名	81.25%	なし

○事前メーキャップ

小野寺 一昭 会員 → 分区ゴルフ



◇創立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日
 ◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
 ◎会長 後藤 正次 ◎幹事 原田 友義
 ○副会長 小野寺 一昭 ○副幹事 芦川 征史
 □会報雑誌委員長 比留間 孝司 副委員長 野島 征
 委員 渡辺 洋司 宮崎 茂夫

◇例会場 西武信用金庫・村山支店2階
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 ◇例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 ◇クラブ事務局
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
 Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp



① 後藤 正次 会長による内容説明

② 石井 源一郎 会員増強委員長による進行

過去の「ロータリーの友」の記事を紹介する形で会員増強の必要性ならびにクラブ全体で取り組む事の重要性が説明されました。



③ 各地区担当者による紹介者とのコンタクトの状況報告

- 1. 大南地区 清水 高彦 会員
- 2. 三ツ木・岸地区 川島 利男 会員
- 3. 残堀・伊奈平地区 田中 伸彦 会員
- 4. 本町地区 渡辺 俊晴 会員
- 5. 中藤・神明・中央地区 峯岸 一郎 会員

以上の順序で現状説明がなされました。



④ パネラー3名による増強のあり方についての意見発表

全会員に増強無くして、クラブの未来はない、クラブの活性化はなされないことを強く語って欲しい。以後、どのような方法で増強に対応すべきかををお願いしたい、との石井増強委員長の意向を受けた形で、各パネラーより発表がなされました。

1. 波多野 稔 会員

分区においても、又、地区においても、各クラブが必死に増強を図っているにも関わらず、10年前に比べ3割も会員が減少しているのが現状です。その根本に何があるのか、特にここ10~15年は、RI会長が音頭を取る形で会員増強が叫ばれましたが、一方で会員についての職業区分や出席要件が緩和され続け、ロータリーの基本を勉強する機会が少なくなった事が、大きいのではないかと。ロータリーとは何か？という根本問題に十分な理解がなされないまま、対外的に勧誘活動を行っても、そこに迷いが生ずるのもやむを得ないのではないかと思います。2760地区バスタガバナーの言葉を引きながらロータリーの基本を学ぶ事の重要性を説き、その中で、各人がお互いに足りない所を補いつつクラブ運営を図れば、おのずと会員増強も図られていくのではないのでしょうか。

2. 渡辺 俊晴 会員

私もロータリー暦23年になりますが、入会当時のロータリーの魅力は一業種一会員という点が大きかったと思います。その後、その要件が緩和され、会員増強も何かより多くのお金を集めることが主眼ではないかと思われるようで残念です。先程、ロータリーが人を育てるというお話がありましたが、私自身も幹事、そして会長を務めた頃に社員達に仕事を任せようになり、それが会社の発展に結びついた面があります。最近はロータリークラブへの勧誘でも会費の話を持ち出すと、すぐに引かれてしまう事が多く、それもやむを得ないかなと思いますが、まずは現会員数の維持を図り、そして、2名の増強目標を達成できればと思います。

3. 後藤 正次 会長

私の知る他の団体でも、景気の良い頃には多くの会員を抱えていた所があり、会員のが減少が目立つようになると会員の資格条件を緩和したり、会費を無料にしたりして、それが結局は会の魅力を削ぐ事になったところがあります。会員の増強は、とにかく各個人の人間的な繋がりが人を呼ぶという傾向があります。それゆえに各人が増強への取り組みを図っていく事が大切であり、一層のクラブ全体での士気の盛り上がりが必要だと思えます。先程の渡辺会員のお話の中でも、会費の話を持ち出すと勧誘が難しくなるとの言及がありましたがクラブへのお金は、その半分は自分への糧として戻ってくるものであり、そうした有益性も勧誘にあたって、きちんと説明する事が大切だと思えます。そうした前提で、今後とも新規の紹介者カードの提出がなされる事を期待致します。

⑤ 会員からの意見

- ・清水 高彦 会員
今回、紹介者として名前が挙がった人たちは、皆、クラブの承認を得ている訳ですから、今後とも数年という期間を考えて、引き続き入会への働きかけを、各人が心掛ける事が大切だと思います。
- ・見延 寿昭 会員
新入会員の勧誘を図る前に、まず、現会員がロータリークラブの基本を理解し、その魅力を自ら語る事ができなければ、例によって会費等の話だけで入会を断られるような事になってしまうのだと思います。そこで、ロータリークラブの基本をきちんと学ぶための勉強会の機会を、是非とも設けて頂きたいと思えます。

⑥ 石井 源一郎 増強委員長からのお願い

今回配布した会員増強に関する「ロータリーの友」の記事抜粋について、次回例会以降、皆さんの感想を述べていただきたいので、よろしくお願い致します。



ニコニコBOX (田中 伸彦 親睦副委員長)

☀ 比留間市郎会員⇒待望の初孫が生まれました。男の子です。ようやくオジイになれました。比留間家の未来の当主として立派に成長するのを願っています。

◆ 今回計 10,000円 累計 495,000円